

記者発表資料

「東九州自動車道」^{きよたけみなみ}清武南IC～^{にちなんきたごう}日南北郷IC間（延長17.8km）
開通 1 ヶ月後の交通状況及び整備効果について

令和5年3月25日（土）に「東九州自動車道」^{きよたけみなみ}清武南IC～^{にちなんきたごう}日南北郷ICが開通しました。
開通からおよそ1ヶ月後の交通状況や、物流・観光などの開通効果をお知らせします。

＜開通 1 ヶ月後の利用交通量の変化＞			
○東九州自動車道	開通前(3/14)	開通後(4/27)	
・ ^{きよたけみなみ} 清武南IC～ ^{にちなんきたごう} 日南北郷IC間 (令和5年3月25日開通)	—	5,754(台/12h)	今回開通
・ ^{にちなんきたごう} 日南北郷IC～ ^{にちなんとうごう} 日南東郷IC間 (既存開通区間 平成30年3月11日開通)	3,771(台/12h)	7,154(台/12h)	90%増
○並行する国道・県道	開通前(3/14)	開通後(4/27)	
・国道220号	17,955(台/12h)	16,019(台/12h)	11%減
・県道28号	3,824(台/12h)	1,065(台/12h)	72%減
○宮崎市方向⇄日南市方向	開通前(3/14)	開通後(4/27)	
・東九州自動車道+並行する国道・県道	21,779(台/12h)	22,838(台/12h)	5%増
＜観光・物流動向の変化＞			
・観光施設において、県北や熊本方面からの観光客が増え、売り上げも増加。			
・開通区間の利用により、運送時間が短くなり、運転者の体への負担が軽減。			

※今後、継続的な調査を行い、開通後の交通量や整備効果など、引き続きお知らせする予定です。

発表記者クラブ
宮崎県政記者クラブ
お問い合わせ先： 国土交通省 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所 TEL 0985-24-8221(代表)
技術副所長 ^{やすなか つとむ} 安仲 努
計画課長 ^{わかまつ まさき} 若松 正樹

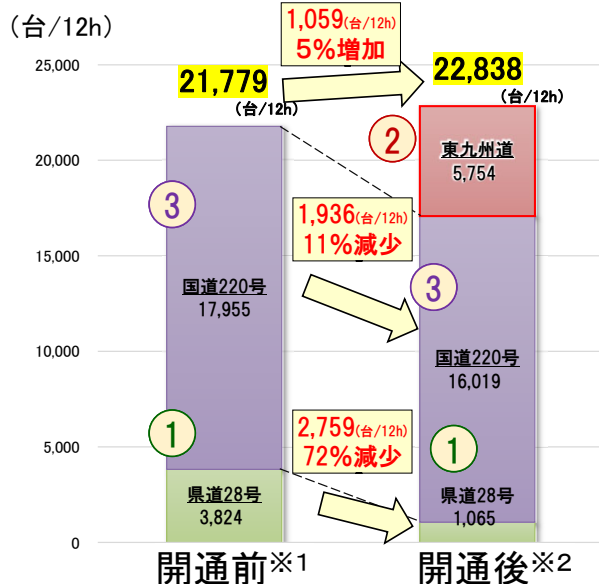
交通状況 道路交通状況の変化

- 東九州自動車道(清武南IC～日南北郷IC)の開通後1ヶ月の交通量は、5,754(台/12h)。国道220号は、16,019(台/12h)[11%減(開通前比。以下、同じ)]、県道28号は、1,065(台/12h)[72%減]と並行する幹線道路は減少。
- 大型車交通量は、東九州自動車道(清武南IC～日南北郷IC)は665(台/12h)。国道220号は、1,127(台/12h)[10%減]、県道28号は、145(台/12h)[80%減]と並行する幹線道路で減少。
- 宮崎市方向と日南市方向を往来する交通量(東九州道、国道220号、県道28号)は、東九州自動車道(清武南IC～日南北郷IC)の開通により1,059(台/12h)増加。[5%増]
- 東九州自動車道(日南北郷IC～日南東郷IC)の交通量は東九州自動車道(清武南IC～日南北郷IC)の開通により3,383(台/12h)増加。[90%増]

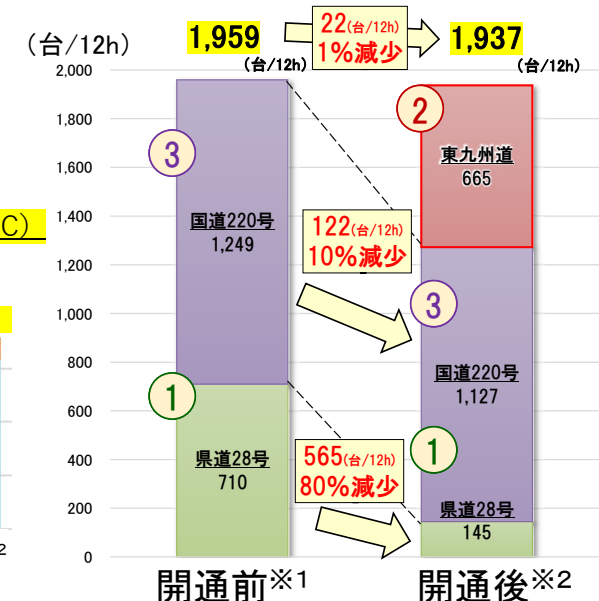
■道路交通状況の変化(宮崎市方向と日南市方向の南北を往来する交通量)



■全車交通量(左図①②③断面交通量)



■大型車交通量(上記全車交通量うち)



※1【開通前】

国道220号: 交通量調査結果(2023年3月14日(火) 7:00~19:00)
 県道28号: 交通量調査結果(2021年11月9日(火) 7:00~19:00)
 東九州道: 国土交通省トラフィックカウンターデータ(速報値)
 (2023年3月14日(火) 7:00~19:00)

※2【開通後】

国道220号: 国土交通省トラフィックカウンターデータ(速報値)
 (2023年4月27日(木) 7:00~19:00)
 県道28号: 交通量調査結果(2023年4月27日(木) 7:00~19:00)
 東九州道: 国土交通省トラフィックカウンターデータ(速報値)
 (2023年4月27日(木) 7:00~19:00)

- 日南市内の観光施設では、宮崎県内外の遠方からの観光客が増加、売上も向上している。
[道の駅なんごう 客数:98%増 総売上:28%増(ゴールデンウィーク前年比較)]
- 物流関係では、今回開通区間を利用した運送ルートにより、日南方面への運送時間の短縮、ドライバーの負担が軽減しているとの声。



■観光・物流動向の変化

■観光関係者の声(道の駅)



- ・東九州自動車道（清武南IC～日南北郷IC）開通後、県北や熊本方面からのお客が増えています。
- ・当道の駅では、地元の柑橘類やマンゴーなどを販売していますが、「近くなったから、買いにきました」などのお客様の声をいただき、売上も伸びました。

出典：観光施設Aヒアリング結果(2023年5月)より

■観光関係者の声(観光施設)



- ・東九州自動車道（清武南IC～日南北郷IC）利用することで、宮崎・高千穂・日南ルートの周遊時間が短くなり、目的地の選択肢が増えたと利用者から聞いています。
- ・また、旅行代理店などから高速道路を利用したアクセスに関して問い合わせが増え、お客様の増加に期待しています。

出典：観光施設Bヒアリング結果(2023年5月)より

■物流関係者の声(運送会社)



- ・開通後は開通区間を利用することで、運送時間が短くなったため、体への負担が軽減しました。

出典：運送会社Aヒアリング結果(2023年5月)より

■観光関係者の声(道の駅なんごう)

- ・今年のゴールデンウィークは過去最高の来客数でした。
- ・東九州自動車道（清武南IC～日南北郷IC）開通後、これまで、宮崎市内から鶴戸神宮やサンメッセ日南への観光客は国道220号を利用して、そのまま引き返すというルートが主でしたが、東九州道の開通により、飫肥経由で東九州道を使って宮崎市内へ戻るといった周遊観光ルートが生まれつつあるようです。

出典：道の駅なんごう 駅長ヒアリング結果(R5年5月)より



■ゴールデンウィークの集客状況(道の駅なんごう)

